

(お知らせ)

福島第二原子力発電所における廃止措置等の進捗状況について

2025 年 10 月 20 日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第二原子力発電所

2025 年 9 月末時点における廃止措置等の進捗状況を取りまとめましたのでお知らせいたします。

廃止措置の実施にあたっては、安全確保を最優先に、地域の皆さまの安心に沿えるよう、取り組んでまいります。

以 上

○添付資料

福島第二原子力発電所 発電所の廃止措置等の進捗状況（2025 年 9 月）

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所 広報部 0240-25-4111（代表）

福島第二原子力発電所
発電所の廃止措置等の進捗状況

2025年 9月
東京電力ホールディングス株式会社

発電所の廃止措置等の進捗状況 (2025 年 9 月分)

1. 廃止措置工程

計画：

実績：

作業項目 (1～4号炉)		解体工事準備期間※1															
		2025 年度												2026 年度		2027 年度	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
核燃料物質 の搬出	乾式貯蔵施設の 設計，建設※2																
	使用済燃料の 乾式貯蔵施設 への搬出※3																※6
汚染状況の調査	放射化汚染	評価解析															※6
																	※6
	二次的な汚染	評価解析															※6
核燃料物質 による汚染 の除去	初回以降の 除染工事※4																
	原子炉本体の 放射能減衰 (安全貯蔵)																※6
管理区域外 設備の解体 撤去	変圧器※5															1～4号炉	※6
	軽油タンク															1号炉(A)(B), 2号炉(A), 3号炉(A), 4号炉(A)	※6
	薬液タンク																
	ポンベ建屋															2, 3, 4号炉	

- ※ 1 : 2025 年度は月単位の工程を示す。2026 年度以降は年度途中に開始するものもあるが、工程が不確定なため年度単位にて示す。
- ※ 2 : 乾式貯蔵施設の建設工事については 2025 年度内の着手を目指す。
- ※ 3 : 乾式貯蔵施設の竣工後に使用済燃料の乾式貯蔵施設への搬出を開始する。
- ※ 4 : 汚染状況の調査の結果を踏まえて除染工事の計画を策定する。
- ※ 5 : 主変圧器，所内変圧器，励磁変圧器を示す。
- ※ 6 : 2028 年度以降も継続する。

廃止措置に伴う設備の新設または改造等の進捗状況

工事概要	予定工期	当月の実績	来月の予定
—	—	—	—

(特記事項)

- ・二次的な汚染状況の現場調査・試料採取について，1 号炉における調査範囲見直しの検討を行ったことにより，開始予定を 2025/10 から 2025/11 に変更。
- ・軽油タンク解体撤去作業について，他の工事との干渉等により開始予定を 2025/12 から 2026/4 に変更。

2. 核燃料物質の搬出

(単位：体)

号炉	貯蔵場所	種類	貯蔵量 (前月末)	搬出量※ ¹	貯蔵量 (当月末)
1号炉	使用済燃料プール	使用済燃料	2,334	0	2,334
		新燃料	200	0	200
	新燃料貯蔵庫	新燃料	0	0	0
2号炉	使用済燃料プール	使用済燃料	2,371※ ²	0	2,371※ ²
		新燃料	80	0	80
	新燃料貯蔵庫	新燃料	0	0	0
3号炉	使用済燃料プール	使用済燃料	2,360	0	2,360
		新燃料	184	0	184
	新燃料貯蔵庫	新燃料	0	0	0
4号炉	4号炉 使用済燃料プール	使用済燃料	2,436	0	2,436
		新燃料	80	0	80
	2号炉 使用済燃料プール	使用済燃料	31	0	31
		新燃料貯蔵庫	0	0	0

※1：再処理事業者又は加工事業者への譲渡しを含む。

※2：4号炉の使用済燃料の貯蔵分（31体）を除く体数を示す。

(特記事項)

・2027年度以降、使用済燃料プールから乾式貯蔵施設へ使用済燃料の搬出を順次実施予定。

3. 汚染状況の調査

号炉	作業内容		作業期間	当月末時点の状況
1号炉	放射化汚染の 計算評価	原子炉内制御棒，核計装	2024/7/10～ 2026/3/18	・ 計算評価中
	放射化汚染の 現場調査	サンプリング測定：炉内試料 採取	2025/4/30～ 2027/5/31	・ 試料採取の計画検討中
	二次的な汚染の計算評価		2024/8/26～ 2026/3/25	・ 計算評価中
2号炉	放射化汚染の 計算評価	原子炉内制御棒，核計装	2024/7/10～ 2026/3/18	・ 計算評価中
	放射化汚染の 現場調査	サンプリング測定：炉内試料 採取	2025/4/30～ 2027/1/29	・ 試料採取の計画検討中
	二次的な汚染の計算評価		2024/8/26～ 2026/3/25	・ 計算評価中
3号炉	放射化汚染の 計算評価	原子炉内制御棒，核計装	2024/7/10～ 2026/3/18	・ 計算評価中
	放射化汚染の 現場調査	サンプリング測定：炉内試料 採取	2025/4/30～ 2027/9/30	・ 試料採取の計画検討中
	二次的な汚染の計算評価		2024/8/26～ 2026/3/25	・ 計算評価中
4号炉	放射化汚染の 計算評価	原子炉内制御棒，核計装	2024/7/10～ 2026/3/18	・ 計算評価中
	放射化汚染の 現場調査	サンプリング測定：炉内試料 採取	2024/1/15～ 2026/9/30	・ 試料採取装置の設計・ 製作中 ・ 試料採取の準備中
	放射化汚染の 現場調査	サンプリング測定：格納容器 試料採取	2025/9/26～ 2026/3/27	・ 放射化汚染の試料採取 中
	二次的な汚染の計算評価		2024/8/26～ 2026/3/25	・ 計算評価中

注 放射化汚染：原子炉運転中の中性子照射により炉心部等の構造材が放射化して生成される汚染。
 二次的な汚染：冷却材中の放射化した生成物が，機器及び配管の内面に付着する汚染。
 非破壊測定：放射線測定器による線量当量率測定，表面汚染密度測定，配管付着放射能測定。
 サンプリング測定：原子炉並びに原子炉内構造物からの金属試料採取・分析，格納容器からの
 コンクリート試料採取・分析，建屋浸透汚染調査のための建屋コンクリート試料採取・分析。

(特記事項)

・ 2025/9/26 から放射化汚染の現場調査（サンプリング測定：格納容器試料採取（4号炉））を開始。

4. 核燃料物質による汚染の除去

号炉	作業内容	作業期間	当月末時点の状況
1号炉	—	—	—
2号炉	—	—	—
3号炉	—	—	—
4号炉	—	—	—

(特記事項)

・2025年度以降，汚染状況の調査の結果を踏まえて，除染工事の計画を策定予定。

5. 設備の解体撤去

(1) 管理区域外設備の解体撤去工事の状況

号炉	作業内容	作業期間	当月末時点の状況
1号炉	—	—	—
2号炉	—	—	—
3号炉	—	—	—
4号炉	—	—	—

(特記事項)

・なし。

(2) 廃棄物の処分量

(単位：t)

レベル区分		当月				累計			
		1号炉	2号炉	3号炉	4号炉	1号炉	2号炉	3号炉	4号炉
低レベル放射性廃棄物	放射能レベルの比較的高いもの (L1)	—	—	—	—	—	—	—	—
	放射能レベルの比較的低いもの (L2)	—	—	—	—	—	—	—	—
	放射能レベルの極めて低いもの (L3)	—	—	—	—	—	—	—	—
放射性物質として扱う必要のないもの		—	—	—	—	—	—	—	—
放射性廃棄物でない廃棄物		— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	197.19 (197.19)	9.75 (9.75)	7.32 (7.32)	7.20 (7.20)
合計		— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	197.19 (197.19)	9.75 (9.75)	7.32 (7.32)	7.20 (7.20)

注1 処分量とは、放射性廃棄物として処分もしくは産業廃棄物として処分または資源として有効利用した量を示す。

注2 () 内は構内発生量を示す。

注3 放射性廃棄物でない廃棄物とは、管理区域内において放射性物質によって汚染されていない廃棄物。また、管理区域外において福島第一原子力発電所由来の放射性物質の降下物の影響を受けていない廃棄物（原子力施設の付帯設備・機器等に限る）。なお、設備の取替により発生したものを含む。

(特記事項)

・なし。

6. 今後の予定

2025年10月における予定は以下のとおり。

【継続】

- ・放射化汚染の計算評価（原子炉内制御棒、核計装（1～4号炉））
- ・放射化汚染の現場調査（サンプリング測定：炉内試料採取（1～4号炉））
- ・放射化汚染の現場調査（サンプリング測定：格納容器試料採取（4号炉））
- ・二次的な汚染の計算評価（1～4号炉）

【新規】

- ・なし。

以上